



なんぶ

議会だより

第80号

令和6年6月議会
発行/令和6年8月



「しごと☆未来体験」

～作ったベンチを中学校に寄贈～

- 6月議会審議結果……………2～4
- 町政要望の回答……………16～17
- 議長挨拶・一般質問ダイジェスト……………5
- 挑戦者たち……………18
- 一般質問……………6～14

右のQRコードから「議会だより」が見られます。



条例案の審査結果

南部町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について

内容

「地域再生法」の規定により地方活力向上地域として指定された区域において、一定の要件を満たした施設を設置した場合は「地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例」に基づき、固定資産税の課税免除又は不均一課税の適用を3年間継続する。

全員一致で可決

財産の処分について

新宮谷（法勝寺）で操業している株式会社ミヨシ産業より町有地の売買の申し入れがあった。今後も工業用地として利用するため町有地を売却する。
 処分面積 171,011㎡
 処分価格 6630万円
 相手方 (株)ミヨシ産業



追加議案

副町長の選任

宮永 二郎（58歳）

（任期）令和6年7月1日から3年間

（提案理由）土江前副町長の退任に伴い、選任の同意が提案される

賛成多数で同意



請願・陳情の審議結果

陳情第2号 地方財政の充実・強化を求める陳情（提出者）自治労鳥取県本部 南部町職員労働組合

内容

2025政府予算また地方財政の検討にあたって、現行の地方一般財源水準を一步踏みだし、地方財政の充実を実現することを求める陳情。

全員一致で可決

陳情第3号 豊かな学びの実現・教職員定数の、2025年度政府予算に係る意見書採択の陳情について（提出者）鳥取県高等学校教職員組合 鳥取県教職員組合西部支部

内容

学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働など解決すべき

請願・陳情とは

住民の意見や要望を直接議会に反映させることができる権利です。要望があるときは、その内容を文書にして議会に提出することができます。また、請願には、賛成する町議会議員1人以上の紹介が必要です。議会の総意で採択されると、国、県、町等関係団体へ議会として、意見書（皆様の声）を提出します。



6月定例議会

令和6年6月定例議会は6月7日（金）から20日（木）までの会期で開催された。令和6年度一般会計補正予算、条例の一部改正、財産の処分について、追加議案で副町長の選任についての4議案、請願1件、陳情2件、議員による発議案4件が審議された。

令和6年度 南部町一般会計補正予算主な事業

歳入歳出の予算の総額に1億7789万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ83億8465万円とする。

全員一致で可決

定額減税補足給付金(調整給付)

新規事業 9691万円

内容

物価高騰による負担緩和及びデフレ脱却の措置として、令和6年度分の所得税と個人住民税の減額が行われる。

定額減税可能額

所得税3万円、個人住民税：1万円

給付措置

定額減税の恩恵を受けられない方には、減税相当額を支給する。

<質疑>給付措置はいつ頃か

<回答>6月下旬に対象者のリストアップをします。8月上旬に対象者へ確認書を郵送しますし、早くて9月上旬に給付予定です。

予防接種事業(新型コロナワクチン)

2802万円増額 合計8537万円

内容

対象は65歳以上の高齢者及び基礎疾患を有する60~64歳までの者。当初は標準的な「接種費用」を一人当たり7,000円で計上していたが、接種費用が増加15,300円となった。以外の者については、任意接種となり、時期を問わず自費での接種となる。

町制施行20周年記念事業 新規事業 797万円

内容

町制施行20周年を迎え、記念式典事業等を実施する。

<質疑>町民に寄り添う式典とするべき。

<回答>今後、式典内容を精査しながら対応する。



10周年の時の写真

町長・町議会議員選挙費

372千円増額 合計 1593万円

内容

今年10月に行われる、町長・町議会議員選挙における投票立会人について、オンラインによる立会を実施するための必要経費を予算化する。



児童手当 298万円増額 合計1億5594万円

内容

令和6年度12月支給分から実施される児童手当の拡充に伴い、システム改修を行う。

区分(拡充後)	児童1人当たり
0~3歳未満	15,000円
3歳以上高校生終了前	10,000円
0歳以上高校生終了前(第3子以降)	30,000円

- ・所得制限を撤廃し、全員を本則給付とする。
- ・支払期限を高校生年代まで延長する。
- ・支払月を隔月(偶数月)の年6回とする。

請願・臨時議会報告会報告

請願・臨時議会報告

賛成少数で不採択

請願第2号 所得税法第56条の廃止を求める請願

(提出者) 民商鳥取県連婦人部協議会 (紹介議員) 加藤 学

内容

この法律は、家族従業者の働き分を必要経費として認めていない。家族従事者の働き分は事業主の所得とみなされ、家族従事者は労働基本権を奪われた状態になっている。よって、権利回復のために早急に所得税法56条は廃止されなければならない。

討論

反対

・56条(白色申告)57条(青色申告)は一对であり、56条のみの廃止は本末転倒である。
・様々な意見があることから、議会として容易に廃止意見をあげるべきか疑問に思う。

賛成

・根本的な問題として56条があるため、配偶者に対して問題があることが重要である。
・半世紀以上このような状態にあるため、変えてもよいのではないかと思う。

議員名(議席番号順)	埜田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
所得税法第56条の廃止を求める請願	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○

臨時議会報告(5月23日開会)

臨時議会は令和6年度一般会計補正予算他2件、専決処分4件、契約の締結1件、他2件が審議された。

令和6年度 南部町一般会計補正予算(第1号)主な事業

歳入歳出の予算の総額に5376万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ82億676万円とする。

全員一致で可決

二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業 5376万円追加 合計7966万円

国から重点加速化事業の採択を受けることとなったため、新規事業、現行補助単価の増額改正を行う。但し、期間限定である。
詳しくは、担当 町民生活課まで、問い合わせください。



再エネ設備の計画なら今です!!

議会における上程議案書等の町ホームページ公開について

執行部が南部町議会へ上程する議案等を町ホームページで公開します。広く町民皆さんへ情報を公開し、開かれた町政の推進を目的とします。

【公開対象】 議案書、予算書、報告案件

【公開方法】 南部町ホームページの総務課ページから定例会、臨時会ごとに議案書、予算書等を閲覧可能になります。

□公開時期 議会初日の本会議開始時間より

令和6年6月議会を終えて

南部町議会議長 景山 浩

6月定例議会が6月7日から20日までの14日間にわたり開催されました。一般会計補正予算や条例改正などの執行部提案の3議案を原案通り可決、2件の陳情を採択、請願1件を不採択としました。また、最終日に追加案件として提出された副町長の選任について同意しました。新たに副町長となられた宮永氏には、ご活躍を大いに期待しております。

今議会の一般質問でも、当町の人口減少問題について議論が繰り広げられましたが、国は先ごろ発表した自治体戦略2040において、地方には地域や産業を支える人材不足による未曾有の危機が迫っていると警鐘を鳴らしています。今まで経験したことのない社会変化に私たちはどのように対応すべきか、町全体での真剣な議論が求められています。今年も暑い夏になりそうです。熱中症や集中豪雨への備えを怠らず、元気で安全にこの夏を乗り切りたいものです。

令和6年6月定例議会一般質問ダイジェスト

議員名	発言時間	質問事項
1 白川 立真	30	1 まちの将来像の実現
2 三鴨 義文	30	1 アフターコロナ対策
		2 イネカメムシ防除対策等
3 仲田 司朗	30	1 少子高齢化社会での集落機能の維持
		2 町内の電波微弱地域の解消
4 板井 隆	30	1 なんぶSANチャンネルの仕事と役割
		2 中山間地域への農業施策
5 荊尾 芳之	30	1 農業施策・農家支援
		2 交通安全対策
6 亀尾 共三	30	1 保育園の完全給食化
		2 学校給食費無償化の実施
		3 2025大阪・関西万博
7 真壁 容子	30	1 保育園の民間移管の審査と説明のやり直しを求める
		2 保育園建設用地の農振除外の手続きを問う
8 加藤 学	30	1 公民館活動
		2 南部町の地域福祉推進計画
		3 農業者支援
9 細田 元教	30	1 2040年及び2050年問題の対応
		2 二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業

あなたの声を町政に聞かせよう!



【質問の通告】

一般質問は、議案と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】

定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に聞かせよう。

まちの将来像の実現

Q 期待する効果を上げるには

A 寛容性と多様性のある社会に



白川立真 議員

白川 第2次総合計画において、前期基本計画を振り返った時、課題等から見えてきたものは何か。

町長 基本計画では子育て支援や定住促進施策に取り組んできた。しかし、少子高齢化の進行を緩和するまでには至っていないと認識している。

これまでの取り組みを点検し、町の未来を支える若者に参加してもらいながら、持続可能な地域のあり方を創造し、より効果的な施策を行っていきたい。

白川 合併した頃の高齢化率は24%だったが、今では39%にまで高齢化が進んでいる。

20年後の町の姿はどのようになっていると思うか。

町長 集落の中で、これまでの担い手である若者たちの意見を取り入れながら生き残る集落もあれば、そうでない集落もあると思う。若者たちの意見を取り入れる仕掛けが重要であり、横展開で町民どうしが結びつく多面的な広がりを作って行くことが課題だと思つ。

白川 少子化について、国は30年前から危機ととらえ、

ンゼルプラン、待機児童0作戦など様々な対策を講じてきた。しかし、合計特殊出生率は低下するばかりで直近の発表では過去最低を記録している。南部町においては10年前、町長が中心になり少子化対策プロ

地域活性化

Q アフターコロナ対策

A 地域住民と更に課題解決に取り組む



三鴨義文 議員

背景 昨年の5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行されてから1年が経過した。

最近では中止されていた行事やイベントが工夫をされながら再開されてきている。

三鴨 この3年半の規制制限で、失われた地域のコミュニティや、まちの元気の復活について町の考えを伺う。

町長 地域活性化のためには、地域づくり計画、地域福祉推進計画、地域防災計画などでまとめた地域の課題を、町の行政職員やコーディネーター、集落支援員らが地域住民と共有

し、一緒になって課題解決に取り組むことが重要と考えている。地域振興協議会の持続的な運営を支援することで、地域の実情に応じた活性化策を進めて頂ける。

地域おこし協力隊の配置で、後継者不足、担い手不足を補い、人と人とのつながりを通じた新たな連携も期待できる。

高校生サークル、青年団など、人づくりに系統的に取り組んでいくことができる。それぞれの立場の人が地域に出かけ、地域の現状を把握し、これからの対策を練っていききたいと考えている。

ジェクトを立ち上げ、様々な子育て支援を展開してきた。しかし、期待する効果は上がっていない。このことをどう考察するのか。

町長 人口減少が始まった昭和30年代、当時は人口が増加していくほうが脅威ととらえていた。食べるものがなくなり食糧難になることを重点課題ととらえており、「ふたりっ子」があたりまえの社会を作ってきたと思う。さらに文化的な生活が進む中で、医療の進歩もあり、平均寿命が伸びることで高齢化が進んできた。一方で子供たちが減っていく問題に気付かなかったと思う。

理想社会に近づけば少子化傾向になるといことはアセアン諸国でもおこっている。一方で人間の幸福度と出生率は相関関係にあるといわれている。

また、南部町では25歳から34歳の若者が少ないというデータがある。この世代にどうすれば

帰ってきてもらえるのが課題だ。

白川 これまでの施策は対症療法のようなものだ。原因がどこにあるか探究が必要ではないか。

町長 原因については、つまり*ファクターXは非常に重要だ。私は、寛容性と多様性のある地域社会をどう生み出すのかだと考えている。今後は、幸福度を高める政策や風土をつくり上げなければならぬ。

*ファクターXとは何らかの要因



次世代を担う子どもたち

農業支援

Q イネカメムシ防除補助金は

A 補助金の考え方、補助制度を見直す

背景 昨年は大変なイネカメムシ被害が発生し、今年度は防除対策に対して町も補助金を交付することが回覧で広報された。

三鴨 米生産農家からすると薬剤費の補助金が300円だけとの声がある。町の補助金制度の考えを伺う。

町長 イネカメムシ防除10アール当り委託費の1/2補助で上限が2000円、薬剤費は300円という上限設定をしている。

三鴨 防除委託をすれば2000円の補助、自分で薬剤散布すれば300円だけというのは不合理な考えだ。JAに聞いたところ、ドローン等の防除委託料10アール当り

4580円、このうち薬剤費が1500円入っている。自分で散布される薬剤は色々種類があるが、粒剤が3773円、粉剤が1364円、水性液剤が590円だった。

これから見ると、JAに委託すると補助金を引いても自己負担が2740円、自分で散布するにも水性液剤の散布機など無いわけで、粉剤を散布すれば3000円の補助金を引いても自己負担が1064円の負担となる。現実的な補助制度に見直す考えはないか。

町長 現在の制度ではドローン散布を前提として、水和剤を使った場合で、農家負担が大きくなっている。個人散布も考慮しながら、補助制度を見直したい。

Q 少子高齢化社会対策 A 集落機能維持対策は



仲田 司朗 議員



背景 国立社会保障・人口問題研究所の発表によると、南部町の人口は2050年には現在の6割程度である6378人になると予想されている。

仲田 集落に老老介護や独居の高齢者ばかりの集落が多くなり農作業が思うようにできなくなり、耕作放棄地が増えてくる。この状況を町はどう捉えているのか。

町長 現在、地域計画策定のため、集落にかけ、将来誰が農業を継続されるのか、営農を継続されない農地は誰が担っていくかなどについて、話し合いを持っている。

誰が担い手になるのか不明確な状況にある農地が多くなるものと認識している。

地域の方々と農業担い手の皆さんが、低コスト、低労力で農業を継続できるよう、農業基盤整備による農地の大区画化やスマート農機の導入支援、日本型直接支払交付金の活用、有害鳥獣対策支援等を行うなど、営農継続しやすい環境を整えていくことが使命だと思っている。

また、国、県と協調し、移住定住施策を促進し、新規就農者を確保・支援し農業に関わる方の裾野を広げ、農業政策だけでなく、地域振興策も重ね合わせながら、集落機能維持、継続を図りたいと考えている。

農業施策

Q 中山間地域における施策は A 新規参入・新規作物を促す



板井 隆 議員



背景 南部町農業経営基盤の強化促進に関する基本的な構想が策定されている。中山間地域の水田農業に関しては、米に代わる有力な特産品がなく、生産者の高齢化、担い手不足から耕作放棄地が増加する現状にある。

板井 農家の10年後を見据えた地域計画の集落説明会を行っている。住民の反応と現状について問う。

町長 農業経営基盤強化促進法が地域計画を策定する義務が生じ、農業者の利用意向など情報の見える化が求められている。現在、南さいはく地域を中心に

説明と協議を行っている。現状、農業者の高齢化は顕著であり、担い手確保が困難で「10年後の将来像が考えられない」「計画策定ができない」との意見が大半である。町としては、現状を把握し、共有しながら、効果的な新規参入、新規作物等への取り組みを促していきたい。

板井 中山間地域の営農組織をどのように推進していくのか問う。

町長 個人、集落、農業法人等、いずれの農業経営体においても、将来、継続は危ぶまれていると、感じている。集落営農や法人化等による組織化と中山間地域等直接支払い交付金や多面的機能支払交付金制度などを積極的に活用しながら、地域政策としてうまく支援をしていきたい。

Q 電波微弱地域解消 A 光ファイバーを利用して解消を

仲田

町内では、いまだに電波微弱地域があり、地域によっては電波が入らないところもある。解消に向けた取り組みができないのか。

町長 9割を超える保有率の携帯電話のほとんどがスマートフォンである。そのような状況の中、中山間地では地形的要因等により、電波の入りにくい場所がある。

現在4つの携帯電話事業者があるが中山間部には電波改善は進んでいない。

デジタル化の中心にはスマートフォンであり、家の中で情報入手する環境整備が必要である。その解消策が3点ある。

- ① 地方自治体が事業主体として、携帯電話基地局を整備する事業であるが維持管理費が理由で事業が進まない。
- ② 中海テレビのインターネットサービスを利用して自宅に小型

携帯電話基地局を設置する方法。

③ 町で光ファイバー網を整備したので光ネットサービスを利用したIP電話やLINEなどのアプリによる音声、ビデオ通話がある。

今後も、携帯電話事業者に対し、エリア拡大をすすめていただくよう継続して要望をする。

仲田 携帯電話の不感地域はあるのか。

町長 携帯電話サービスが1社は二軒・常清・金山・朝金・縄平・上野の地域であり国の方に報告している。

Q なんぶSANチャンネル A 情報発信で町づくりに参画

板井

南部町農村振興公社への支援拡充で、中山間地域の農業受託を進める考えを問う。

町長 農村振興公社は経営基盤や担い手不足にある生産者への作業委託を請け負っている。

板井 町民への情報提供の役割を行政としてどのように捉え、役割を果たしていると考えているか問う。

町長 町民へ町内情報を発信することで、郷土に誇りを持ち、積極的にまちづくりに参画していただくことを目的としている。あわせてデジタルアーカイブとして、歴史や文化を動画で残すことも重要な役割である。

板井 緊急時や災害時の役割について問う。

町長 設備更新をしたことで、注意報や警報等をリアル

タイムで情報提供できるようになった。

板井 災害時における現在の設置場所は安全とは言えない。安全な場所への移転を求めらる。

町長 法勝寺川が氾濫した場合の水害には決して安全な場所でない

と認識している。防災対策、拠点整備と併せて検討している。



SANチャンネル外観

農業施策・農家支援

Q イネカメムシの防除支援は

A 防除費用を補助対象とし1/2を支援する



も令和7年度以降にずれこんだ。町は引き続き、集落協定、さらには活動組織の取組を積極的に支援する。

荊尾

南部町の主産業である農業、農家を守る施策が必要だ。しかし、高温障害やイネカメムシ被害など農家を取り巻く環境は非常に厳しい状況にある。そこで農家を守る施策である中山間地直接支払制度について、本年が5期目の最終年だが、今後の見込みはどうか町長に問う。

荊尾

イネカメムシの防除対策、防除支援について問う。

町長

昨年の夏以降、対策会議を重ね、水稻の出穂期にイネカメムシの防除を行うのが適期とし対策を進めている。防除支援は、基盤となる防除機械の導入と防除費用に対する支援を補助事業として行う。防除機械の導入は、受託を請け負うことのできる規模の機械を対象とし、具体的にはドローンの導入支援を予定している。基本的には、防除費用の上限を設定し、委託と薬剤購入の費用の2分の1を助成する。

町長

日本型直接支払交付金は、平成27年4月から農業が有する多面的機能の促進に関する法律に位置付けられた制度である。農家は今後とも安心して取り組んで欲しい。現在、食料・農業・農村基本法の検証、見直し令和6年度へ後る倒しとなったため、この直接支払制度

町長

確保が最優先なので、現時点だけでは判断できないが、修学旅行への万博の組み入れの可能性が出てきた際には、情報を得たうえで、各校の自主的な教育活動を支援したい。



2025大阪・関西万博

Q 生徒の参加は控えるべき

A 安心安全の担保が大前提



今年3月、万博会場建設現場で起きた爆発火災事故の原因となったメタンガスが、昨年夏には一日2トンも発生していることがわかっていて、会場となる夢洲の土地は安全の保障が保たれる状況ではない。学校行事としての子どもたちの参加は控えるべきと考えるが、町はどう対応するのか。

亀尾

万博会場で災害が起きた場合、多くの人が帰宅困難になるとの報道があった。そういう中で子どもたちの安全確保を考えると参加は控えるべきではないか。

教育長

万博会場に行く道はあまり多くないことやトンネル通過など避難ルートの問題、広範な会場での子どもたちの安全確保については確かに考えていく必要がある。安心安全の担保が大前提になると思う。

教育長

万博への参加が想定される学校行事として、中学校の修学旅行が考えられる。万博は、複数の国が参加し、子どもたちにとって学びの多い場となる面もある。一方、万博会場で爆発事故があり、安全確保策の必要性があることについて報道があったことも承知している。修学旅行は生徒の安心安全

交通安全対策

Q 夜間の安全のため道路照明の設置は

A 道路照明は設置基準に基づいて設置する

荊尾

報道によると、高齢者が交通事故の被害者や加害者になるニュースが多い。コロナ明け後に住民の移動が活発になり交通事故が増加傾向にある。子どもと高齢者を交通事故から守るために、横断歩道のルールの徹底等町の交通安全対策の取組を問う。

荊尾

夜間の交通事故を防止するため、道路照明や防犯灯の適正な設置を行い、事故防止を図ることが重要だ。町長の考えを問う。

町長

夕暮れ時には交通事故が発生する危険性が高まる。防災無線で、自転車に乗られる方には自分の存在を周囲に知らせよう、早めのライト点灯を呼びかける。また、歩行者には反射材を身に着けることがとても有効である点を広報する。

町長

子どもへの交通安全対策は、町が委嘱している交通安全指導員や警察官と連携し、交通安全教室や自転車教室を実施し横断歩道の渡り方などの指導を行っている。昨年度から百歳操練の時に駐在所員と一緒に集落に行き、交通安全の啓発を実施している。

また、高齢者による交通事故を防ぐために、早めの免許返納を呼びかけている。今年度は、運転のシミュレーターを県から借りて協議会単位で啓発を行う

学校給食の無償化

Q 完全無償化の実施を

A 国の施策として行われるべき

亀尾

今年度から第3子から全額町負担となった。該当児童数と費用は。

教育長

対象者は小学生42人、中学生2人の44人、町負担は、約214万円になる。

亀尾

就学援助対象児童数は。

教育長

現在、町全体で117人、16・0%だ。

亀尾

完全無償化すると町負担はどれくらいか。

教育長

小学校で約2700万円、中学校で約1700万円、合計約4400万円

保育園の完全給食化

Q 町産米の無償供与を

A 順次整備していく

亀尾

現在、3歳児以上の園児は主食を持参している。保護者からは温かいご飯を食べさせてやりたいとの声を聴く。町産米を給食として無償供与することを求めるがどう考えるか。

町長

これまで一斉に実施することはできないと見送ってきた経過がある。保育園統合の機会を米飯給食の導入の機会にしながら、順次整備していきたいと考えている。

3階	富有まんてんホール 会議室A 会議室B
2階	教育委員会事務局 南部町公民館 産業課 農業委員会事務局 大会議室(A,B) 和室

まんてんホール。

教育長

3階会議室A、B、控室

加藤

2階会議室A、B、和室。分はどこか。

背景 4年前、旧会見町を全戸訪問した際、多くの人から「西伯の方には色々な建物が建つが会見の方には何もない。会見の方にも建物を建てて欲しい」と耳にすることがあった。



加藤 学 議員



公民館施設

Q 旧会見地区に公民館施設が必要ではないか
A 新たな施設は検討しない

加藤

旧会見地区に公民館施設が必要ではないか。

教育長

天万庁舎の一部は公民館の機能を果たす施設である。新たな施設の建設は検討していない。

加藤

旧会見と旧西伯で格差があるのではないか。その格差をなくすのに旧会見に公民館のような施設が必要ではないか。

町長

ほんやりとニュアンスは分かる。

加藤

公民館施設と言ったが、旧会見で必要なのは自由に人が集まれる施設だ。旧会見には「てまり」、「えんがーの」、「いこい荘」があるがどれも使い勝手が悪く、スペースも中途半端だ。天万庁舎の2、3階は自由に人が集まれるようになっ

保育園民間移管

Q 民間移管の理由となった金額の根拠は

A 間違いではないがそれがすべてだという気はない



真壁 容子 議員



背景

南部町は、総合保育園の地方交付金について公設民営の場合、1億2300万円と試算し、それを最大の理由として民間移管が進められている。国、県は配分されていると知っているが入っていないと主張するのであれば、国に對し交付税の算定見直しを求めなければならぬ事態だ。

真壁

保育園に1億2300万円しか算定されていないとすると、社会福祉費の需要額約5億5千万円はどこから算定されたか考えるか。

町長

町が試算した1億2300万円は保育園に係る需要額を計算したもので5億5600万円の内訳を算定するために試算したものではない。比較することは適当ではない。

真壁

町が行財政審議会や議会、住民説明会で説明している1億2300万円の算定の考え方は。

町長

この額は、行財政審議会に提出したものが基になっている。財源については仮定の数字として作成している。

町長

普通交付税は31億4417万1千円、社会福祉費の基準財政需要額は、5億5646万5千円だ。

真壁

町長は「交付税はいくらきているかわからない」といながら、出してきたのが1億2300万円だ。

この根拠がなりたたないなら、民間移管の根拠が崩れるという認識はあるか。

町長

1億2300万円は、国の標準様式で保育に関するものを抽出して算定したと聞いている。誤りではないがそれがすべてだという気はない。

真壁

それが基で公立・私立で、年間8630万円、15年間で7億9500万円も違うと、民間にする方が有利だといっているのではないか。この金額がいかにおかしいか、国の示す、保育園の公定価格はいくら課長が示した数字がある。令和4年分で、2億5857万円で間違いはないか。

町長

令和4年4月1日段階の入所数で厚労省が示した公定価格試算表で試算をした金額だ。

町長は「交付税はいくらきているかわからない」といながら、出してきたのが1億2300万円だ。

町長

この根拠がなりたたないなら、民間移管の根拠が崩れるという認識はあるか。

加藤

住民の要望全てにこたえられることが理由だと思っ。

加藤

子どもが自由に遊べる屋内施設も必要ではないか。天万庁舎にいて職員の人ご存知だと思っが、天万庁舎1階の自動販売機コーナーや、天万庁舎の植え込みで遊んでいる。必要かどうかは教育委員会が検討しながら、年次計画でやっていけば良い。

町長

小学生も中学生も行き場がないから、天万庁舎の自動販売機のところや植え込みの中で遊んでいるのだ。何かが必要だとは思わないか。

加藤

行き場がなくて、そのような状況が生まれているのであればそれを良い方向にしなければならぬと思っ。

町長

天万庁舎の1階の自動販売機の前はとりわけ良い

加藤

国・県が相当分出ししているというのはこの金額と理解するのが当然だ。これから見ると1億2300万円というのは、半分に満たない。この根拠を示すべきだ。

真壁

基準財政需要額を算出する際の国が決めた単位費用2万7700円を8600円とし、補正係数も1.946を、1.395として計算した。

町長

国・県が相当分出ししているというのはこの金額と理解するのが当然だ。これから見ると1億2300万円というのは、半分に満たない。この根拠を示すべきだ。

照明がある訳ではない。学習スペースと呼べるものではない。

教育長

3階ホールの前のスペースを小中学生が自習のスペースとして使っている。

加藤

あそこは学習スペースとして整備されていない。学習スペースが必要でないか。

町長

学習スペースとしての子どもの居場所が必要であると議論があれば検討する余地はある。



天万庁舎3F



天万庁舎1F

法勝寺中学校2年生 『しごと☆未来体験』

～ベンチのDIY作業 (表紙の説明)～



Q この体験で心がけていることは？

A メリハリをつけて作業する。

Q 作業をしてみて感じたことは？

A スピードより丁寧な作業が大事だと思った。



Q この作業を通じて生徒に伝えたいことは？

A まず初めに「来客者などには挨拶をしてください。」と伝えました。仕事でもプライベートでも基本的で大事なことです。今の生活の中で木と触れ合うことが少なくなっています。自然あふれる南部町ですが、生活の中で木を活用できることを知っていただくと嬉しいです。

一般質問

町長 町長 確保、生活を支えるスーパ

細田 それに對する施策を問う。人口減に對する町民の影響については、交通手段

チームを結成し、新しい施策を導いてくれると期待している。

町長 2040年及び2050年問題の対応については、デジタル技術を活用しながら若手職員を中心としたワーキング

細田 2040年・2050年問題については、国の施策、制度が多々あるが、南部町独自のローカルメニューが必要と思うがどうか。



2040年・2050年問題
Q 今までの事業を継続する必要があるのでは
A 未来に関わる仕事のため再度町長選に挑む

議会活動日誌

4月	
日	曜日
1	月
8	月
9	火
15	月
22	月
24	水
25	木

5月	
日	曜日
13	月
17	金
18	土
20	月
21-22	火-水
23	木
24	金
25	土
27	月
28	火
29	水
31	金

6月	
日	曜日
4	火
5	水
7	金
10	月
11	火
12	水
13	木
14	金
17	月
18	火
19	水
20	木
24-26	月-水

管理システムの改善や乗降場所の確保の問題に対しては、運行

町長 どのような施策が考えられるのか、若手職員のD

細田 特に人口減少の時代になつたとき、町内の公共施設、水道、下水道に対する施策は。

やガソリンスタンド、医療等事業継続の問題が出ると予想されるため、その対応に努める。

の増設など公共交通体系の整備を進める。買い物環境事業継続についてはキャッシュレス決済のさらなる拡充を図っていく。各公共施設及び水道、下水道に対する対応については、今後予想される人口減少による収入減、施設の老朽化、燃料等の高騰による影響で厳しい財政運営が予想される中、限られた財源と現在の資源を活用し、今年度から公共施設等の在り方について具体的に検討する。一方では、統合または廃止とした施設については、地域住民の意思を聞きながら検討していく。

町長 町長の業務は南部町の現在と未来に関わり、その先頭に立つ仕事である。統合保育園事業、フルーツロード事業など、未来を決める重要案件が緒に就いたばかりである。来る10月の町長選挙に出馬し町民の支持をいただき、全力で南部町の現在と未来に関わりたい。

細田 今までの事業を継続し実現するためには次期町長選に出るべきと思うがどうか。



6. 保育園の運営

Q 子どもたちの個性や成長に合わせてクオリティーの高い保育をめざしてほしい。また、職員の確保や待遇改善を求める。

A 毎月、幼児教育保育専門員も加わる園長会を実施し、現状確認や情報共有を図りながら保育の質の向上に努めている。また、保育士については、低年齢での入所に対応した適正な数の保育士確保に努めていく。



1歳児クラスの元気な子どもたち

7. 環境対策の抜本的な充実

Q 再エネ設備導入を促進するため、補助制度の見直しを求める。また、町の施設において再生エネルギー供給率を高めることを求める。

A 新たな補助制度については、国等の補助金の活用を予定している。予算化については補助金採択後を考えている。

Q ごみの減量化について、温暖化対策の意義を町民へ啓発し、一段と踏み込んだ減量化の促進を求める。

A フードロス発生抑制など家庭でできる取り組みを積極的にPRし、ごみ減量化が温暖化防止につながる事を周知していく。

8. 中学校制服、学校給食費の負担軽減

Q 中学校制服は指定服であることを踏まえ、令和7年度以降も補助の継続を求める。

A 入学時は一時的に支出が増えることを踏まえ、より充実した保護者負担軽減策を検討していく。

Q 給食費のさらなる軽減、特に多子世帯については抜本的な負担軽減を求める。

A 物価高騰などによる値上げ分は引き続き町負担とする。また、小中学校に同時に3人以上在籍する第3子以降の負担軽減を行う。

9. 健康診査

Q 婦人科（子宮がん、乳がん）のがん検診受診率が低い、早期発見の点からさらなる啓発を求める。

A HPV検査の実施方法を見直すとともに、休日に行うレディース検診を増やしていきたい。

Q 糖尿病と高血圧症の早期発見と予防に努めることを求める。

A 引き続き受診勧奨を行っていく。さらに生活習慣の見直しの点から減塩の取り組みや健康教室などに力を入れていく。

町政に対する要望事項

令和6年度 町政に対する要望事項の回答

1. 人口減少対策、少子化対策

Q 具体的な目標（数値）を掲げてどういう施策を実施していくのかを求める。

A 企業誘致のほか、しごとコンビニを実施し働き方改革や業務改善つながらるような支援に向けて動いていく。

Q 県道や集落間の除草作業の早急な対策を求める。

A 集落内の環境美化や農地管理を目的とした草刈り作業に引き続きご協力をいただきつつ、どのような支援等ができるか検討。

2. 農業対策

Q イネカメムシ防除対策について課題解決を求める。

A 関係機関と一体となって取り組み、そのために必要な予算等も確保していく。

3. 公共施設の整理をされたい

Q 緑水湖の湖面利用（ボート）は、結論をいつ出すのか求める。

A 令和6年度中に施設の方向性についてお示しできるよう結論を出したい。

4. 町道対策

Q 除雪体制の強化を求める。

A 随時除雪作業を実施するよう努める。

Q 町道管理について、危険木や障害木などの樹木の伐採を行い、安全確保を求める。

A 集落内の生活道路沿線の伐採については、「南部町生活道路改善支援事業」が活用できる。

5. 人権対策のさらなる強化

Q 就学援助や奨学金制度の拡充を求める。

A 就学援助制度については、現状の援助に加え中学校入校時の負担軽減策を考えている。また、進学奨励金支給事業については、さらなる事業周知に努めていく。

Q ジェンダー格差などの相談体制を整えることを求める。

A 人権教育啓発専門員を配置し直接対応できるようにしている。当該体制を活用してもらうために広く周知していく。



おかむら たいが
岡村 泰雅 さん



- ・南部中学校3年生
- ・極真館山陰支部米子本部道場 1級
- ・ワールド極真館 空手チャンピオンシップ「カザフスタン大会」 準優勝
- ・8月に韓国で開催される国際大会に出場予定
- ・今秋、ルーマニアで開催されるヨーロッパ大会に出場予定



Q 世界大会に出場して感じたことは

A 大会直前に骨折してしまい万全な状態で臨めなかったことが残念でしたが多くの人に助けていただき準優勝することができました。ケガをしたからこそ周りの方々への感謝の気持ちを一層深めることができました。

Q 極真空手の魅力とは何ですか

A 極真空手は直接相手を攻撃するので「痛い」です。だからこそ、どう動けば相手の攻撃をもらわずに、自分の攻撃を相手に入れるかを考えます。これらを考えながら日々稽古をするのが楽しいです。

Q これからの目標は

A 秋にルーマニアで開催されるヨーロッパ大会に向けて稽古を頑張っています。ヨーロッパ大会ではからだの大きな選手がたくさん参加するのでカウンターをもっと練習して、強い選手にも勝ちたいです。

取材メモ

極真館空手を始めたのは

岡村泰雅さんは幼稚園の頃は体が弱かった。体を強くして礼儀作法を習うためには武道をと考えた母親の憂紀さんが極真館空手を思い付いたのが発端だったそうです。

広報常任委員会

委員長
副委員長
委員

加藤 学
塔田 光雄
景山 浩
板井 隆
白川 立真
長束 信
仲田 博
荆尾 芳之



次号から新しいメンバーで作る議会だよりをご期待ください。

遅くなります。

また、発行がいつもより一月遅くなります。

次の号から新しいメンバーで作る議会だよりをご期待ください。

あどがき

今年の10月に南部町では町長選挙と町議会議員選挙が行われます。

次の9月議会の議会だよりは恒例として、新しい広報常任委員会のメンバーで作ることになり、今のメンバーで作るのはこれが最後になります。